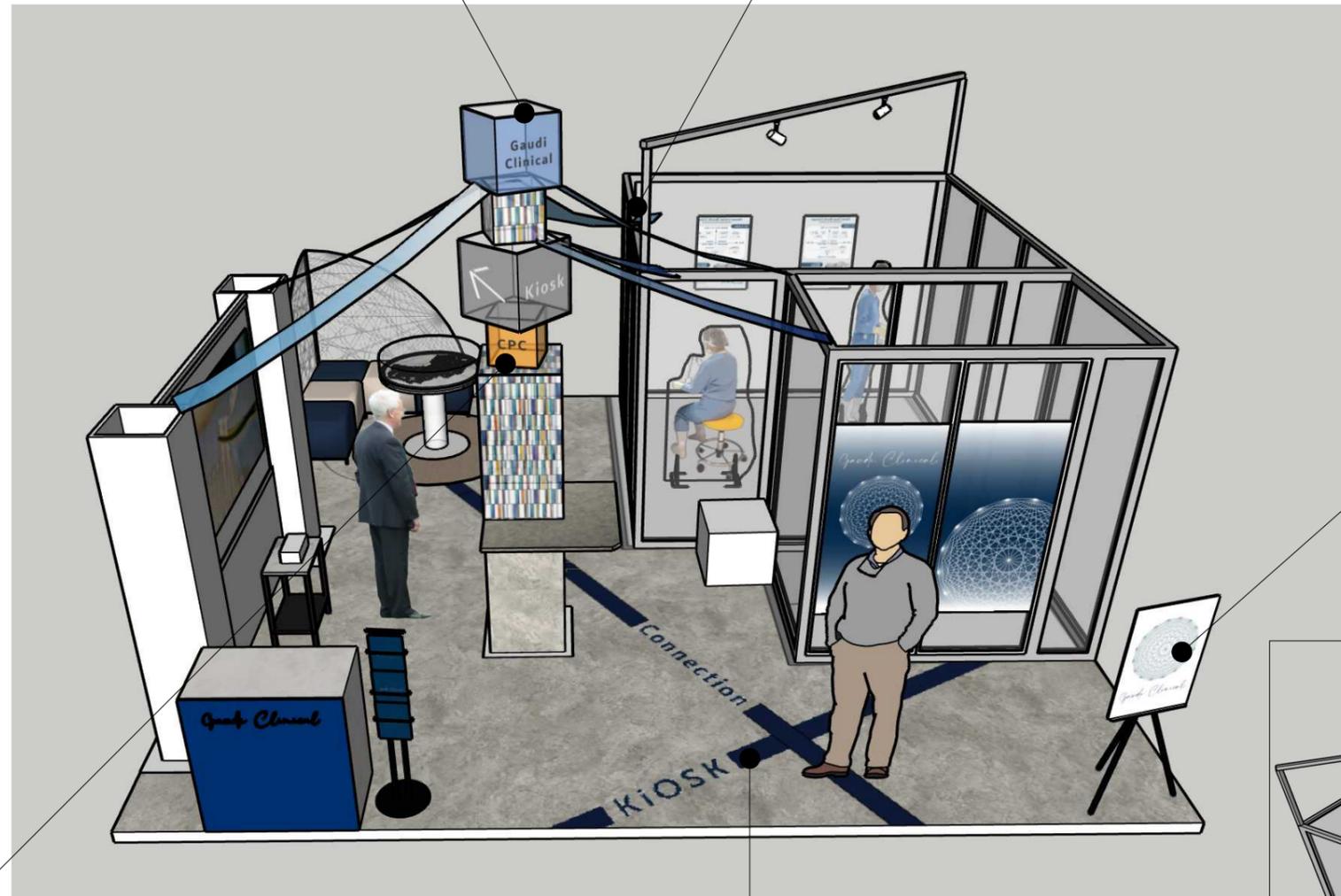
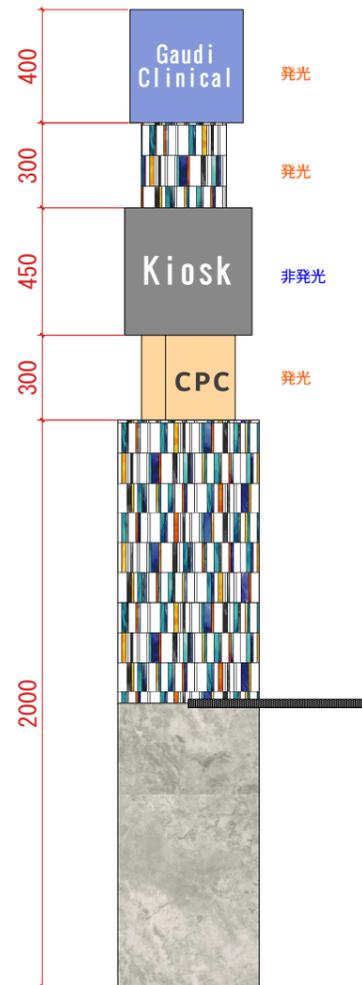


【ハイテーブルの活用】
キオスク内に呼び込みPOPやアメニティ等のディスプレイとして設置し、接客が手薄になるキオスク後ろ側の、呼び込みツールとして活用

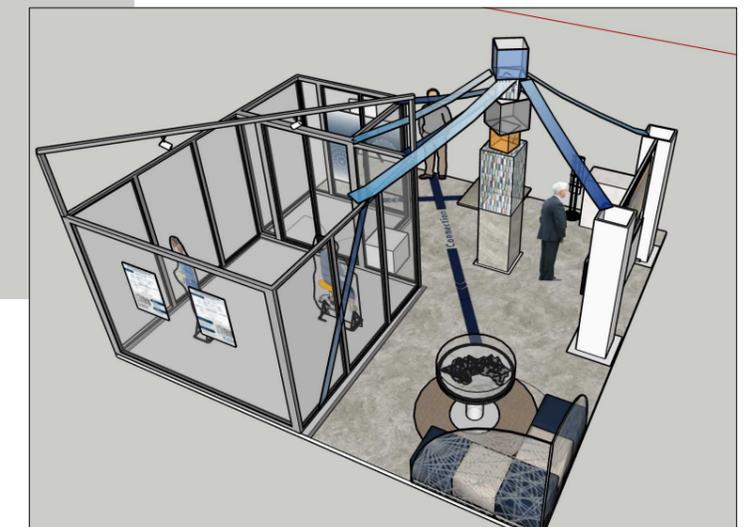
3D IMAGE

貴社名を記載し遠くからでも目に留まる
シンボリックなアイコンとしても機能する

ブロックを重ねたデザインにすることで、ランダムな高さから布を垂らすことができる。
それによりさらに立体的な空間を演出する。



イーゼルに立てかけるパネルサイン



アイコン立体サインと柱を組み合わせて配置。
視認性の良いデザインを目線に設置し、発光・非発光を混在させることで
遠目でも認識しやすくしつつ、ブース内に入ると視角から消え
ブースやスクリーンに注目がいき自然と接客しやすくなるようなブースを目指す。

ラインを必要箇所に絞り、
キオスクとジオラマに誘導する表現に変更。